

わくわく

向東小学校
1年生だより
平成28年10月27日
NO. 47

忘れ物に注意、そして、持ち物には名前を書きましょう。

保護者の皆さんが気をつけてくださるおかげで、忘れ物が減ってきました。また授業中、赤鉛筆が折れたので削りに行く子が多くいたために、予備の赤鉛筆を学校で1本購入させていただいたところ、授業の中断は大幅に減りましたが、今度はその1本だけを持って来る子や、それさえも削って来ないために「折れたので待って下さい」「削ってないので待って下さい」と言う子が何人かいます。「時間割と同じ様に、毎日鉛筆は家で削って、整えて来る事。」と伝えていますが、毎日数名そういった事を忘れて来る子がいます。基本的な生活習慣なので、1年生の時にしっかり身につけさせてやってください。

「名札・黄色いワッペン・ハンカチ・ティッシュ・帽子をかぶって来る・遅刻をしない（8時までに学校の教室に入れるように）・鉛筆を削って来る」などといった基本的な生活習慣を身に付けさせましょう。

また、友達のを間違えて持って帰ってしまうことも時々あります。昨日の連絡帳に次の様な事が書かれていました。「今日、〇〇が、△△君の連絡帳を持って帰って来てしまいました。こちらから△△さんに連絡させていただいています。〇〇が学校へ言って△△君に渡してあやまると言っていました。」すぐに本人に聞いてみたところ、すぐに渡して謝ったそうです。こちらから言わなくてもすぐに行動できていました。さらに△△君の連絡帳に「△△さんへ、〇〇が間違えて持って帰ってしまいすみませんでした。△△君も困ってたんじゃないでしょうか？ご迷惑おかけしました。」と付箋が貼ってありました。最近気候が寒くなってきた中であっても、素敵な対応に心がほっと温かく感じたものです。「どこまでやる？」といったこともあるでしょうし、決まりはありませんが、子供達がお互いに仲良く過ごすためにも、小さな心づかいが、お互いの関係を深めると思っています。

さらに、ある子の通学用の青い帽子がなくなってしまい、さがしたのですが出てこないこともありました。しかし、教室には名前の書いていない青い帽子が一つあり、本人に聞いても自分ののではないと言います。クラスみんなの帽子を調べても、名前がちゃんと書いてありました。その帽子は名前の所が取れてしまっているので誰のかわかりませんでした。結局数日経って、帽子自体を他の学年の子と取り違えていたということが分かり安心しました。他の子達も同じような事が起こるかも知れませんが、1か所だけでなく、2か所くらい名前をすぐに分かるように書いていただきたいと思います。また、トイレに行った時

に他の子のシューズを履いてしまう事もよく起こります。名前をはっきりしっかりとよく分かるように書いてほしいです。持ち物にはしっかり名前を書きましょう。さらに、ある子の体操ズボンも見当たらなくなっています。家でも、確認をお願いします。

こういった事は、誰にでも起こりうる事ですから、気づいたら連絡をして下さい。本当に大切な事、気にしないといけない事は、分かっているのにしないことです。忘れ物をしない。宿題をきちんとして来るなどです。

宿題ですが、毎日の音読や計算カードをしっかり行っていますでしょうか。右の様な連絡帳を拝見しました。毎日の小さい事の積み重ねが、やがて大きな力になりますから、家での宿題も頑張らせてください。「継続は力なり」

